



ヴァイスシュヴァルツの3つの処理が分かりやすくなりました！

「山札の上からN枚まで見る」と「コストの払い方」を明確化いたしました。
2014年9月29日からはこちらの処理手順が適用されますので何卒ご確認下さい。

①山札からN枚まで引く

カードの効果で「N枚まで引く」という指示がある場合、「1枚引く」をN回繰り返します。その際、1枚引くごとに、次のカードを引くか、ここで引くのをやめるかを選ぶことができます。

(今までの処理手順と変わりありません。)

例：3枚まで引く場合

『あなたは3枚まで引く。』

この効果は下の図のように解決することができます。



②山札の上からN枚まで見る

カードの効果で「山札の上からN枚まで見る」という指示がある場合、山札の上から1枚ずつ見ていき、Nに達するまでの好きな時点で、見るのをやめることができます。

(今までは、最初に何枚見るかを宣言しなければなりませんでした。)

例：山札の上から3枚まで見る場合

『あなたは山札の上から3枚まで見て、山札の上に元の順番で置く。』

この効果は下の図のように解決することができます。



ヴァイスシュヴァルツの3つの処理が分かりやすくなりました！

③能力のコストの払い方

能力のコストに複数の行動がある場合、テキストの先頭に近い方から順に実行します。

(今までは、指定されたコスト全てを同時に実行する必要がありました。)

ただし、能力のコストの支払いの開始から完了までの間は、リシャッフル処理やレベルアップ処理を行いません。

例：[①手札を1枚控え室に置く]というコストの払い方

【1】まず、ストックの上から1枚を控え室に置きます。

【2】次に、手札を1枚控え室に置きます。この時、【1】で控え室に置いたストックを確認した後に、控え室に置く手札を決めることができます。

例：[あなたの山札の上から1枚をクロック置場に置き、このカードを手札に戻す]というコストの払い方

【1】まず、山札の上から1枚をクロック置場に置きます。

この時、山札が0枚になったり、クロックが7枚になっても、リシャッフル処理やレベルアップ処理はまだ行いません。

【2】次に、このカード自身を手札に戻します。

【3】最後に、コストの支払いが終わったので、【1】の時点で山札が0枚になったり、クロックが7枚になっていた場合、リシャッフル処理やレベルアップ処理を行います。

変更点のまとめ

①山札からN枚まで引く

【以前】引いた枚数がN枚になるまで、1枚引くごとに次のカードを引くか決めることができる。

【今後】変更無し。

②山札の上からN枚まで見る

【以前】見る前に、何枚見るかを決めなければならない。

【今後】見た枚数がN枚になるまで、1枚見るごとに次のカードを見るか決めることができる。

③能力のコストの払い方

【以前】指定されたコスト全てを同時に実行しなければならない。

【今後】指定されたコストは、テキストの先頭に近い方から順番に実行する。ただし、途中でリシャッフル処理やレベルアップ処理は行わない。

総合ルールでの明確化

この度の処理手順の明確化により、総合ルールの該当箇所の表記を追加、変更いたしました。

また、該当するQ&Aの解答を変更いたしました。

本内容は**2014年9月29日以降の、弊社公認、公式大会に適用**いたします。

総合ルールなどの最新情報は、ヴァイスシュヴァルツ公式ページ (<http://ws-tcg.com/>)にてご確認下さい。